

啓発資材を活用した食品ロス削減に取り組む事業者、自治体一覧



<小売事業者>

全国エリア	取組内容、関連URL
ミニストップ株式会社	・消費期限の短い商品を中心にオープンケース、菓子パン売場にてPOPを展開しお客さまへ啓発する取り組みを推進。 ・2024年度は、食品ロス削減月間だけでなく年間を通して取り組むことで、さらなる認知度向上を図る。
株式会社ファミリーマート	・てまえどり啓発資材の掲出(全国の店舗で通年掲出中) ・ファミマのエコ割(消費期限の近い中食商品を値下げ販売) ・ファミマフードドライブ(ご家庭にあるもったいない食品を寄附する取り組み) ・規格外農産物の商品化(規格外となった農産物を使用した商品を販売) (食品ロスと廃棄物への取り組み) https://www.family.co.jp/sustainability/material_issues/environment/circulation.html (ファミマフードドライブ) https://www.family.co.jp/sustainability/fooddrive.html
株式会社ローソン	①てまえどり 取り組みを進めることで、消費者が日頃食品ロス削減に関しての意識の変化や行動変容を促すきっかけとなる。 【関連URL】 https://www.lawson.co.jp/company/activity/topics/detail_jin/1493483_9112.html ②次世代発注システム「ALCO」 天候・販売実績などの店舗ごとのデータをもとにした商品別の需要予測と、それに基づいた発注をサポートする次世代発注システムを開発。適正な発注と適切なタイミングでの値引き販売を実施、消費者に購入いただくことで食品ロス削減に繋げる 【関連URL】 https://www.lawson.co.jp/company/activity/message/ ③各種取組の周知啓発するために下記を実施 ・店内商品陳列棚へPOP掲出 ・POSレジ画面でのWebサイトのトップページバナー掲出、取組紹介への導線 ・『ローソンSDGsハンドブック』、『ローソン統合報告書』での紹介 【関連URL】 https://www.lawson.co.jp/company/activity/library/
北海道エリア	取組内容、関連URL
株式会社道南ラルズ	・消費期限の短い商品売り場にて「てまえどり」のPOPを設置し、消費者への意識醸成を図る。 ・HPにて、サステナビリティの取組を紹介(会社HP) https://www.dounan-ralse.co.jp (Youtube!リンク) https://youtu.be/2i24ISiUrjE?si=Z1MoQS4iUCAbKFYG
株式会社モリワキ	・生鮮商品が主体の経営で、鮮度を前面にした販売をしおり、その日に売り切る商品が多く、ロス率も少ないのが特徴。 ・適正な値引きもあり、消費量、世帯収入別、時間別で商品の消費率を高め、ロス率を削減。 ・継続の取組みとして、食品類の消費期限が近いアイテムは、札幌市の外郭団体へ毎週寄付し、部門を超えてロス率を削減。
イオン北海道株式会社	「てまえどり」啓発ポスターを売場に掲示してご来店されたお客さまに告知
株式会社 道北アークス	・食品ロス削減月間メッセージ入り資材等を等を使用して啓発 ・納豆、麺、牛乳売場等で実施

株式会社大丸松坂屋百貨店	10月「食品ロス削減月間」はオリジナルツールにより、ご来店いただいたお客様への啓発活動を実施。お客様とともに環境問題を考えるオリジナルキャラクター「GREENさん」を啓発ツールに登場させて、食品ロス削減の取り組みを訴求。 <使用啓発ツール> ・「大丸・松坂屋のフードロス削減にご協力ください」ポスター ・「てまえどり」POP ・「惣菜エコ値引き」POP ・「食べ切りECOサイズ」POP
株式会社福原	てまえどりポスターの掲示
株式会社 東光ストア	・「てまえどり」のポスターを、店舗入り口の掲示板に全26店舗に年間掲示する事で、食品ロス削減の啓発活動を実施。 ・フードドライブの活動を札幌市内6店舗、北広島市1店舗合計7店舗で実施。
東北エリア	取組内容、関連URL
生活協同組合 コープあいづ	・お店の掲示板に、ポスターを掲示する。 ・レールポップに、「手前どり」を呼びかけるポップをつける。 ・日切れまじかな商品を集めてコーナー化し、利用をよびかける。
株式会社ヨークベニマル	・手まえどりPOPの掲出：自社で作成したオリジナルの「手まえどり」POPを全店売場に掲出して、お客様へ告知しています。一部行政(山形県、茨城県、郡山市)については、行政が作成したPOPを掲出。 ・フードドライブの実施：現在約180店舗にフードドライブ用食品回収ボックスを設置し、回収した食品は、地域の子ども食堂などに提供 ・値下げ販売の実施：生鮮食品(鮮魚・精肉・野菜・果物)や惣菜(弁当・寿司)などに関しては、鮮度に応じて値下げ販売を実施しています。お安くお客様に提供することで、店舗から発生する食品廃棄物の量を削減
株式会社ユニバース	①.青森県青森市 エシカル消費の啓発 ②.岩手県盛岡市 食品ロス削減の啓発
株式会社 伊藤チェーン	・フードドライブへの協力(本社) ・見切り商品の購入促進(ポスター・POP) ・季節商品(恵方巻・クリスマスケーキ等)の予約促進
株式会社ベルジョイス	ポスター、スポッターの掲示
関東エリア	取組内容、関連URL
株式会社とりせん	HP上に食品ロス削減の取組を含めたサステナビリティレポートを掲載。
道の駅おかべ、道の駅はなぞの	・食品ロス削減月間を中心にポスター(てまえどり、賞味期限はおいしく食べられる目安です、食品ロスをへらしましょう、すぐ食べくん、MOTTAINAI埼玉)を掲示。
株式会社タイヨー	・「てまえどり」の啓発資材を店舗出入口・会計後の袋詰め用のスペース・お客様お休み処といったお客様の目につきやすい場所に掲示。
生活協同組合コープみらい	・店舗で独自の「てまえどり」POPを掲出したり賞味期限が近い商品を集めた売場に食品ロス削減を伝えるPOPを掲出 ・規格外農産物についても訳を伝えるシールを貼って販売 ・サステナビリティInstagramでは家庭でできる食品ロス削減アイデア等を発信
株式会社オータニ	啓発コンテンツとして「てまえどり」「農林水産省が提供するコンテンツ」を活用
株式会社杏林堂薬局	該当売場に、啓発コンテンツ(帯POP,アテンションポスター)を掲示 https://www.kyorindo.co.jp/company/SDGs/
株式会社ヨークベニマル	・手まえどりPOPの掲出：自社で作成したオリジナルの「手まえどり」POPを全店売場に掲出して、お客様へ告知しています。一部行政(山形県、茨城県、郡山市)については、行政が作成したPOPを掲出。 ・フードドライブの実施：現在約180店舗にフードドライブ用食品回収ボックスを設置し、回収した食品は、地域の子ども食堂などに提供 ・値下げ販売の実施：生鮮食品(鮮魚・精肉・野菜・果物)や惣菜(弁当・寿司)などに関しては、鮮度に応じて値下げ販売を実施しています。お安くお客様に提供することで、店舗から発生する食品廃棄物の量を削減

読売情報開発	・販売している青果物の鮮度を保つ鮮度保持袋「鮮度まもる君」と鮮度保持容器「鮮度まもる君コンテナ」を使用することで、傷みやすい野菜や果物の鮮度を長持ちさせ、青果物の廃棄ロスの削減につながる。 ・商品パッケージに、「ろすのん」マークのシールを貼付し、フードロスの意識付けの一助となるようPRを実施。
株式会社大丸松坂屋百貨店	10月「食品ロス削減月間」はオリジナルツールにより、ご来店いただいたお客様への啓発活動を実施。お客様とともに環境問題を考えるオリジナルキャラクター「GREENさん」を啓発ツールに登場させて、食品ロス削減の取り組みを訴求。 <使用啓発ツール> ・「大丸・松坂屋のフードロス削減にご協力ください」ポスター ・「てまえどり」POP ・「惣菜エコ値引き」POP ・「食べ切りECOサイズ」POP
株式会社 高島屋	手前どりPOPの店頭掲示
株式会社スギ薬局	・食品売場に「てまえどり」促進の告知物を貼付。消費者に対し消費期限が短い商品の購入を促進。 (コンテンツ)売場貼付用ポスター・売場貼付用スイングPOP
株式会社東急ストア	東急ストアでは「共存共栄」の経営理念のもと、地域のお客さまと共に社会課題・環境課題に取り組んでいます。 以下の取り組みを行い、食品ロス削減に貢献。 ①売場に「てまえどり」ポスターを通年設置し、啓発を実施 ②10月の食品ロス削減月間に合わせ、各自治体と連携した啓発ポスター・POPなどを設置 ③AIを使用した需要予測発注により、発注過多を防止 ④お客さまの食べる量に合わせた、食べきりサイズの個食の提供 ⑤段階値引きにより、お客さまがお得に食品ロスに貢献できる ⑥野菜・果物の一部商品に鮮度保持袋を用い、売場でも購入後も商品が長持ちする ⑦物流取引先と連携したフードバンクへの商品寄付(2024年8月より) これらの取り組みを ・当社ホームページ「SDGs」ページ (https://www.tokyu-store.co.jp/environment/) ・6月環境月間に合わせた「東急ストアのサステナブル宣言」ポスター (https://www.tokyu-store.co.jp/Portals/0/PDF/oshirase/oshirase2024/2024.6.1sustainable.pdf) で発信することで、お客さまに当社でお買物をすると環境に貢献できることを周知。
北陸エリア	取組内容、関連URL
株式会社ウオロク	・農林水産省より提供されいている「食品ロス削減に資する小売店頭用啓発資材」を加工し使用。 ・新潟市より提供されている「てまえどり」POPのデータを使用。 ・自社で作成したPOPを、賞味期限が近い商品を集めた値下げコーナーや、おつとめ品コーナーに掲示。
島屋株式会社	「ハピタベ」プロジェクトに参加 https://shimaya-japan.com/news/hapitabe/
株式会社 大阪屋ショッブ	①てまえどり ②これまでに農林水産省で作成した「食品ロス削減に資する小売店頭用啓発資材」
サニーマート株式会社	・てまえどりPOPの掲示 ・バラ売りコーナーの設置 ・食べ切りサイズの商品化

アルビス株式会社	10/16(水)より月末まで、消費者ができる食品ロス削減行動を紹介、食品ロス削減月間に取り組みをスタートするきっかけを提供する参加型企画 「みんなでチャレンジ！食品ロス0(ゼロ)アクション」を開催。あわせて、今後の食品ロス削減に向けた個人の行動目標を「食品ロスゼロアクション宣言」として宣言いただき、行動喚起を図る。 ■推奨する食品ロス削減行動 ①手前どり (日配品売場にてPOP掲出) ②賞味期限間近商品の優先購入 (当社全店にて「もったいないコーナー」を設置し呼びかけ) ③冷凍食品や食べ切りするための”少量パック商品”の活用 ④買い物前の冷蔵庫チェック(ムダをなくす) ■該当ページ https://www.albis.co.jp/
株式会社マルエー	手前取りの推奨、ロス数値の共有からの適正発注・生産によるロス削減、値引きのルール化によるロス削減、賞味期限の近い商品のコーナー販売実施、フードドライブの定期開催
東海エリア	取組内容、関連URL
株式会社オークワ	<店舗で行っている食品ロス削減の取り組み> ・和歌山県下49店舗で取り扱う社内販売期限を迎えた精米を『和歌山県社会福祉協議会』へ寄贈、奈良県下12店舗では『NPO法人フードバンク奈良』に寄贈し、県内のこども食堂や支援を必要としている方々へ提供。 ・10月の食品ロス削減月間に合わせ、消費期限の短いコーナーで『てまえどり』POPや啓発POPの掲示を行い、食品ロス削減への意識を高向上を図る。 ・10月の食品ロス削減月間中に和歌山県下2店舗と奈良県下1店舗で、従業員とご来店のお客様を対象にフードドライブ活動を実施。
株式会社大丸松坂屋百貨店	10月「食品ロス削減月間」はオリジナルツールにより、ご来店いただいたお客様への啓発活動を実施。お客様とともに環境問題を考えるオリジナルキャラクター「GREENさん」を啓発ツールに登場させて、食品ロス削減の取り組みを訴求。 <使用啓発ツール> ・「大丸・松坂屋のフードロス削減にご協力ください」ポスター ・「てまえどり」POP ・「惣菜エコ値引き」POP ・「食べ切りECOサイズ」POP
株式会社 アオキスーパー	弊社は一昨年より食品ロス削減及び地域貢献活動の「ハビタベ」を全店で実施しております。 「ハビタベ」とは消費・賞味期限が近い商品に「ハビタベシール」を貼り、お客様に優先的に購入していただくことで、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品を救う取り組みです。 お客様は「ガチャコース」「寄付コース」のどちらかで参加いただけます。 「ガチャコース」は「ハビタベシール」10枚でお菓子等が必ず当たるガチャを回すことが出来ます。 「寄付コース」は「ハビタベシール」10枚を台紙に張って寄付箱に応募するか、店頭に掲示してあるポスターにシールを貼っていただくことで、シール1枚につき1円を当社が「愛知県子どもが輝く未来基金」へ寄付いたします。 当社は食品を扱うスーパーマーケットとして、これまでに取り組んできた食品廃棄物のリサイクルやペットボトル・トレイ等の資源リサイクル、プラスチック類排出削減、電子レシート導入といった資源環境等の活動に加え、「ハビタベ」に取り組むことにより、今後もお客様とともに環境や地域に貢献する持続可能な活動を行ってまいります。 https://www.aokisuper.co.jp/news/imgs/20231001_press.pdf
スーパーサンシ株式会社、株式会社とよは	「すぐ食べるなら、期限の近い食品から順番に購入する」ことを呼びかけるレールポップ及びポスターを店内の食品陳列棚等に掲示する(三重県食品ロス削減取組への参加)
株式会社スギ薬局	・食品売場に「てまえどり」促進の告知物を貼付。消費者に対し消費期限が短い商品の購入を促進。 (コンテンツ)売場貼付用ポスター・売場貼付用スイングPOP

株式会社ヒバリヤ	・「てまえどり」を促進する食品ロス削減の企画 ハビネス×食べる「ハピタベプロジェクト」 消費期限の迫る食品を買ってもらうべく専用シールを貼り付けて、てまえどりの促進を図る仕掛け。食品に貼られた専用シールを集めて、2つの仕組みからてまえどりを促進し、食品ロス削減と食品廃棄にかかる二酸化炭素排出量の削減に貢献する。 ①ガチャガチャを回して景品を獲得できる、子ども達も簡単に楽しみながらフードロスに参加できる仕組み。 ②専用シール1枚につき1円を地域の子ども食堂や慈善団体に寄付できる仕組み。 取組内容URL https://hibari-ya.co.jp/magazine/%E6%A5%BD%E3%81%97%E3%81%8F%E6%AD%A3%E8%A7%A3%E3%82%92%E6%95%91%E3%81%86/
島屋株式会社	「ハピタベ」プロジェクトに参加 https://shimaya-japan.com/news/hapitabe/
生活協同組合コープあいち	現在も日配品を主に「てまえどり」POP等を使用して食品ロス削減に努める。 小売店用ポスターも掲示スペースの余裕がある場合は積極的に掲示。
トヨタ生活協同組合	①【てまえどりの推進（継続実施中）】 店舗食品売場での啓発ポップ掲示 ②【食ロス月間に合わせフードドライブの呼びかけ(10/19・20)】 家庭で消費されない食品を生協に持ち寄ることで、家庭(地域)の食品ロスを削減でき、同じ地域で暮らす生活困窮者への食料支援にもつながることを周知チラシでPR
アルビス株式会社	10/16(水)より月末まで、消費者ができる食品ロス削減行動を紹介、食品ロス削減月間に取り組みをスタートするきっかけを提供する参加型企画 「みんなでチャレンジ！食品ロス0(ゼロ)アクション」を開催。 あわせて、今後の食品ロス削減に向けた個人の行動目標を「食品ロスゼロアクション宣言」として宣言いただき、行動喚起を図る。 ■推奨する食品ロス削減行動 ①手前どり (日配品売場にてPOP掲出) ②賞味期限間近商品の優先購入 (当社全店にて「もったいないコーナー」を設置し呼びかけ) ③冷凍食品や食べ切りのための”少量パック商品”の活用 ④買い物前の冷蔵庫チェック(ムダをなくす) ■該当ページ https://www.albis.co.jp/
近畿エリア	取組内容、関連URL
市民生活協同組合ならコープ	・食品ロス削減チャレンジの実施、てまえどり啓発の動画作成・放送
株式会社サンプラザ	・てまえどりの推進・規格外農産物の販売・野菜くずの堆肥化・消費者に対し予約購入の呼びかけを行い、予約には特別ポイントを付与・過去実績から計画数量を算出(毎年精度が向上)・使い切りやすく買いやすい容量の設定。・進捗を確認し売れ残りそうな商品から値引きし売り切り徹底など (サンプラザHP) https://www.super-sunplaza.com/news/detail/11 (動画) https://www.bing.com/videos/riverview/relatedvideo?q=%E3%82%B5%E3%83%B3%E3%83%97%E3%83%A9%E3%82%B6%E3%81%AESDG%EF%BD%93%E3%81%B8%E3%81%AE%E5%8F%96%E3%82%8A%E7%B5%84%E3%81%BF&mid=381E6A55A02A6122573D381E6A55A02A6122573D&ajaxhist=0
イズミヤ・阪急オアシス株式会社	・全店舗でてまえどり運動を推進(店舗の掲示板で訴求、てまえどりのレールポップを掲示) ・見切り品をコーナー化し、購入が食品ロス削減につながるPOPで啓発
カナート株式会社	・全店舗でてまえどり運動を推進(店舗の掲示板で訴求、てまえどりのレールポップを掲示) ・見切り品をコーナー化し、購入が食品ロス削減につながるPOPで啓発

京都生活協同組合	・「てまえどり」のPOP案内 ・コープ二条駅での量り売りコーナーの設置 ・全店舗でフードドライブの実施 ・日配部門、ドライ部門の自動発注導入 ・ドライ部門の賞味期限チェックシステム（てまえどり） https://www.kyoto.coop/coop/torikumi_kankyou/2023sus_report.pdf （量り売りコーナー） https://www.kyoto.coop/topics/2023/11/post-2745.html （フードドライブの実施） https://www.kyoto.coop/topics/2024/08/post-2870.html
城南衛生管理組合	・エコクッキングの紹介 城南衛生管理組合HPにレシピを掲載していることをSNSにて宣伝 ・消費者庁×うんこドリル「食品ロス」の配布 10月20日に開催する「環境ふれあいフェスタ」のイベントの一つとして実施 エコクッキングレシピ集URL: https://www.jyonaneikan.jp/environment/cooking/index.html Instagram城南衛生管理組合公式アカウントURL: https://www.instagram.com/jyonaneikan_official/ facebook城南衛生管理組合アカウントURL: https://www.facebook.com/jyonaneikan.jp/
株式会社近商ストア	パン、乳製品、総菜売場を中心に“てまえどり”ポスターを掲出し、お客様へ啓発活動を推進
生活協同組合コープこうべ	①てまえどり すぐに食べるなら、商品棚のてまえにある期限が迫った食品を積極的に購入することが、食品ロスの削減につながることを呼びかけ。 ②フードドライブ 家庭で使い切れない食品を寄付いただき、それらを食支援を必要としている人に渡すことで、家庭での食品ロスの削減につながることを呼びかけ。 https://eco.coop-kobe.net/food-loss/index.php
株式会社大丸松坂屋百貨店	10月「食品ロス削減月間」はオリジナルツールにより、ご来店いただいたお客様への啓発活動を実施。お客様とともに環境問題を考えるオリジナルキャラクター「GREENさん」を啓発ツールに登場させて、食品ロス削減の取り組みを訴求。
株式会社 高島屋	手前どりPOPの店頭掲示
大阪よどがわ市民生活協同組合	「食品ロス削減チラシ」 生協で発生する食品ロスで多いものとして、「不在による返品」「注文間違いによる返品」が多いことをお知らせし、注文前にスケジュールをチェックすることや商品の数量や詳細をよく確認してもらうことなど、組合員一人ひとりの心がけで減らせることをチラシを使って啓発。
株式会社イズミ	【てまえどり推進】 ・「てまえどり」啓発ポスター・POPを掲示 ・「もぐもぐチャレンジ」の実施 もぐもぐチャレンジとは、専用のシールが貼られた賞味・消費期限間近の商品を購入し、シールを集めると各企画（ガチャガチャや子ども食堂への寄付）へ参加できる取り組み。特典をつけることで「てまえどり」を促す取組。地域へ「もったいない」を知る機会を提供し、気兼ねなく誰でも社会貢献の一端を担うことができる。 【フードドライブ】 店頭へお客さまのご家庭で未利用の食品を持ち寄っていただき、地域の団体へ寄付する取組。各家庭の「もったいない」を減らし、地域の食を必要とされる方へお渡しすることで、地域に貢献する。収集コーナーを常設し、営業中は常に寄付を受け付けている。 【フードロス削減推進ポスター募集】 年1回、お客さまからフードロス削減活動を推進するためのポスターを募集。最優秀賞作品は自社のフードロス削減ポスターのデザインとして採用され、全店の店内掲示板上に掲示される。従業員及びお客さまへの周知と意識向上を促す。 【その他】 ・売り切り平台の活用（賞味期限間近の商品を集約展開） ・発注精度の向上（需要予測型自動発注システムの導入） https://www.izumi.co.jp/sustainability/sdgs/
株式会社スギ薬局	・食品売場に「てまえどり」促進の告知物を貼付。消費者に対し消費期限が短い商品の購入を促進。 （コンテンツ）売場貼付用ポスター・売場貼付用サインPOP
中国・四国エリア	取組内容、関連URL
株式会社マルイ	店頭で「てまえどり」キャンペーンシールが貼られた食品を購入し、応募台紙にシールを貼って応募すると、抽選でプレゼントが当たるキャンペーンを実施 https://shokuhinloss0.pref.okayama.jp

三井造船生活協同組合	店頭で「てまえどり」キャンペーンシールが貼られた食品を購入し、応募台紙にシールを貼って応募すると、抽選でプレゼントが当たるキャンペーンを実施。 https://shokuhinloss0.pref.okayama.jp
株式会社大丸松坂屋百貨店	10月「食品ロス削減月間」はオリジナルツールにより、ご来店いただいたお客様への啓発活動を実施。お客様とともに環境問題を考えるオリジナルキャラクター「GREENさん」を啓発ツールに登場させて、食品ロス削減の取り組みを訴求。
株式会社 高島屋	手前どりPOPの店頭掲示
株式会社イズミ	【てまえどり推進】 ・「てまえどり」啓発ポスター・POPを掲示 ・「もぐもぐチャレンジ」の実施 もぐもぐチャレンジとは、専用のシールが貼られた賞味・消費期限間近の商品を購入し、シールを集めると各企画（ガチャガチャや子ども食堂への寄付）へ参加できる取り組み。特典をつけることで「てまえどり」を促す取組。地域へ「もったいない」を知る機会を提供し、気兼ねなく誰でも社会貢献の一端を担うことができる。 【フードドライブ】 店頭へお客さまのご家庭で未利用の食品を持ち寄っていただき、地域の団体へ寄付する取組。各家庭の「もったいない」を減らし、地域の食を必要とされる方へお渡しすることで、地域に貢献する。収集コーナーを常設し、営業中は常に寄付を受け付けている。 【フードロス削減推進ポスター募集】 年1回、お客さまからフードロス削減活動を推進するためのポスターを募集。最優秀賞作品は自社のフードロス削減ポスターのデザインとして採用され、全店の店内掲示板に掲示される。従業員及びお客さまへの周知と意識向上を促す。 【その他】 ・売り切り平台の活用（賞味期限間近の商品を集約展開） ・発注精度の向上（需要予測型自動発注システムの導入） https://www.izumi.co.jp/sustainability/sdgs/
九州・沖縄エリア	取組内容、関連URL
株式会社大丸松坂屋百貨店	10月「食品ロス削減月間」はオリジナルツールにより、ご来店いただいたお客様への啓発活動を実施。お客様とともに環境問題を考えるオリジナルキャラクター「GREENさん」を啓発ツールに登場させて、食品ロス削減の取り組みを訴求。 <使用啓発ツール> ・「大丸・松坂屋のフードロス削減にご協力ください」ポスター ・「てまえどり」POP ・「惣菜エコ値引き」POP ・「食べ切りECOサイズ」POP
株式会社イズミ	【てまえどり推進】 ・「てまえどり」啓発ポスター・POPを掲示 ・「もぐもぐチャレンジ」の実施 もぐもぐチャレンジとは、専用のシールが貼られた賞味・消費期限間近の商品を購入し、シールを集めると各企画（ガチャガチャや子ども食堂への寄付）へ参加できる取り組み。特典をつけることで「てまえどり」を促す取組。地域へ「もったいない」を知る機会を提供し、気兼ねなく誰でも社会貢献の一端を担うことができる。 【フードドライブ】 店頭へお客さまのご家庭で未利用の食品を持ち寄っていただき、地域の団体へ寄付する取組。各家庭の「もったいない」を減らし、地域の食を必要とされる方へお渡しすることで、地域に貢献する。収集コーナーを常設し、営業中は常に寄付を受け付けている。 【フードロス削減推進ポスター募集】 年1回、お客さまからフードロス削減活動を推進するためのポスターを募集。最優秀賞作品は自社のフードロス削減ポスターのデザインとして採用され、全店の店内掲示板に掲示される。従業員及びお客さまへの周知と意識向上を促す。 【その他】 ・売り切り平台の活用（賞味期限間近の商品を集約展開） ・発注精度の向上（需要予測型自動発注システムの導入） https://www.izumi.co.jp/sustainability/sdgs/

株式会社ジョイフルサンアルファ	・「てまえどり」を促進する食品ロス削減の企画 ハピネス×食べる「ハピタベプロジェクト」 消費期限の迫る食品を買ってもらうべく専用シールを貼り付けて、てまえどりの促進を図る仕掛け。食品に貼られた専用シールを集めて、2つの仕組みからてまえどりを促進し、食品ロス削減と食品廃棄にかかる二酸化炭素排出量の削減に貢献する。 ①ガチャガチャを回して景品を獲得できる、子ども達も簡単に楽しみながらフードロスに参加できる仕組み。 ②専用シール1枚につき1円を地域の子ども食堂や慈善団体に寄付できる仕組み。 取組URL(長崎新聞) https://www.nagasaki-np.co.jp/kijis/?kijid=1026668599278272512 ・猫のキャラクターを使い、「てまえどり」に親しみを持っていただく啓発活動 取組URL(長崎県) https://nagasaki-nohen.jp/nekochara_use_tag/used_activities/page/2/#:~:text=%E6%A0%AA%E5%BC%8F%E4%BC%9A%E7%A4%BE%E3%82%B8%E3%83%A7%E3%82%A4%E3%83%95%E3%83%AB%E3%82%B5%E3%83%B3%E3%82%A2%E3%83%AB%E3%83%95%E3%82%A1
-----------------	--

※実際に啓発資材を活用している店舗の所在地ごとに掲載しております。したがって、店舗がエリアをまたがる場合は、同じ事業者名が複数回記載されることとなります。

< 外食事業者 >

関東エリア	取組内容、関連URL
ハイランドリゾート株式会社	・ビュッフェレストランにおける食品ロス削減国民運動の推奨。「ろすのん」POPを掲出。 ・ホテル館内レストランでの、食べ残し持ち帰り「mottECO」の実施および推奨。ポスターやPOPを設置。 https://www.highlandresort.co.jp/news/20230427.html

< 地方自治体 >

北海道エリア	取組内容、関連URL
北海道函館市	てまえどりを促進するため、小売店舗に掲示するためのポップやポスターなどの啓発資料を作成し、ホームページに掲載することにより、食品ロス削減に取り組む事業者へ広く提供するとともに各種広報媒体による普及啓発活動を実施 (取組内容HP) https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2019031300032/ (啓発資料ダウンロードページ) https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2021111900018
北海道札幌市	○冷蔵庫や冷凍庫の整理整頓や活用術の解説 ・食品ロスZEROセミナー(動画公開) https://www.sapporo-gomigenryo-portal.jp/3r-zeroseminar/ ・日曜日は冷蔵庫をお片づけ https://www.city.sapporo.jp/seiso/gomi/genryo/pamphlet.html ○捨てられがちな食材を活用したレシピの募集・紹介 ・Belle époque ごみ減量レシピコンテスト(R5) https://www.sapporo-gomigenryo-portal.jp/3r-bellepoque/ ・ごみ減量アイデアレシピコンテスト(R6) https://www.sapporo-gomigenryo-portal.jp/3r-recipecontest/
東北エリア	取組内容、関連URL
青森県	食品ロス削減に協力いただける事業者(県内の飲食店・宴会場のあるホテル)及び市町村・一部事務組合等へのノベルティ等を送付し、活用を依頼【3010運動ポスター、3010運動リーフレット、3010運動卓上ミニのぼり旗、てまえどリスینگポップ、3R啓発ポスター】 (県食品ロス・生ごみ削減HP) https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kankyo/kankyo/namagomigenryo.html
秋田県	募集した協力店に、持ち帰り容器や普及啓発資料(容器貼付シール、紙袋、割り箸、店内掲示用ポスター、三角ポップ)を提供し、店舗から消費者へ食べきれなかった食品の持ち帰りを提案してもらうことで、消費者の持ち帰りによる外食産業の食品ロス削減につながる取組をモデル事業として実施。 また、持ち帰りに係る食品衛生について注意を呼びかけるアニメーション動画や県内インフルエンサーを起用した持ち帰りに関する動画を公開することで、持ち帰りに関する普及啓発を図る。 (県の食品ロス削減ページ) https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/63638 (持ち帰り特集ページ) https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/80900
秋田県秋田市	・小学生向け食品ロス削減啓発動画DVDを制作し市内全小学校へ配布。 ・10月に、市内の小・中学校の校内放送で食品ロスの削減について呼びかけるとともに、自治体独自で作成したチラシを市内の全児童に配布。 ・自治体独自のポスター・チラシ・のぼりを作成し、10月に市内のスーパーマーケット等に掲出。また、店頭で自治体職員が啓発グッズを配布。 https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/recycle/1021994/1035537.html

山形県	・県が自ら作成した「てまえどり」の啓発POP等のデータを県ホームページに掲載 ・高校生を対象として家庭内の食品ロスの削減やごみ減量に結びつく料理のアイデアを募集し、高校生環境にやさしい料理レシピコンテストの表彰式を実施後、多くの方が家庭で取り組めるようレシピ集を作成するほか、県ホームページに掲載 ・食品ロス削減の啓発を図るため、小盛メニュー、食事量の調整、持ち帰り等の各店舗の取組みを見る化するための卓上POPスタンド及びスタンド挿入用チラシを「もったいない山形協力店」に配布 ・県が自ら作成したテイクアウトボックスの活用を推進するための、テイクアウトボックスの仕様(展開図等)や啓発ポスターを県ホームページに掲載 (みんなで減らそう食品ロス！) https://www.pref.yamagata.jp/050010/kurashi/kankyo/recycle/syokuhinnrosusakugen.html
福島県	福島県では「もったいない！食べ残しゼロ推進運動」に取り組んでおり、「すべてに感謝！食べ残しゼロ」を合い言葉に、食品ロス削減を発信。
関東エリア	取組内容、関連URL
茨城県	「てまえどり」の啓発 https://www.pref.ibaraki.jp/seikatsukankyo/shijun/kikaku/temaedora.html
千葉県館山市	「30・15運動」 ・宴会時の開始から30分と終了前15分は自席で料理を味わうことで食べ残しによる食品ロスを抑制する取組 家庭でできる取組 ・買い出し前の冷蔵庫チェックや賞味期限の近い食材から料理する等で、食品ロスを減らす取組 ・クックパッドでレシピを公開していることを案内 (館山市HP「全国おいしい食べきり運動」) https://www.city.tateyama.chiba.jp/kankyou/page100127.html
千葉県佐倉市	・ホームページに食品ロス削減の啓発記事を掲載 https://www.city.sakura.lg.jp/soshiki/haikibutsutaisakuka/oshirase/4140.html
東京都世田谷区	食品ロス削減推進ポップ(てまえどり)の配布 https://www.city.setagaya.lg.jp/02241/online_tetsuzuki/432.html
神奈川県横浜市	食品ロス削減の取組を楽しく遊びながら学べる食ろすごろくの配布。 https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/sumai-kurashi/gomi-recycle/sakugen/shoku-loss/foodloss.html
神奈川県相模原市	・庁内関係機関や市内事業者に対し、「各省庁提供の啓発資材」及び「本市作成の啓発資材」の掲示協力を依頼。 ・市ホームページにおいて、食品ロス削減に関する取組例、啓発資材、環境省ホームページへのリンク等を掲載。 https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/kurashi/1026489/recycle/1026496/1013636/index.html
長野県長野市	大きなメッセージ文でシンプルに食品ロス削減を呼びかける啓発資材
北陸エリア	取組内容、関連URL
新潟県	○ 「てまえどり」を呼びかけるPOP、チラシ 【ダウンロードページ】 https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/shigenjunkan/keihatsushizai.html ○ 食品ロスなどのごみの削減につながる工夫やアイデアを県民から募集するキャンペーン(令和6年度新潟県3R推進キャンペーン「にいがた ごみを減らそうニャンペーン」) 【キャンペーン特設サイト】 https://eco-niigata.or.jp/3r_nyan-paign/

新潟県新潟市	・消費者の日頃の買い物の中で、商品棚の手前にある商品等、販売期限の迫った商品を積極的に選ぶ「てまえどり」を行ってもらうことで、販売期限が過ぎて廃棄されることによる食品ロスを削減 ・消費者への「てまえどり」の呼びかけを促進する帯レールPOPを作成し、市内小売店舗に提供 (新潟市HP_サイチョのてまえどりPOP) https://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/gomi/recycle/shokuhinrosu/saichotemaedori.html
富山県	(URL) https://www.pref.toyama.jp/1613/syokuhinrosu/20240815.html https://foodlosszero.jp/business/tabekiri-3015 https://foodlosszero.jp/business/tabekiri-size
石川県	・「食べること」や「てまえどり」、賞味期限と消費期限の違いについての理解促進を図るポスターやPOPの作成。「美味しいいしかわ食べきり協力店」における掲示。 https://www.pref.ishikawa.lg.jp/haitai/syokuhinloss/syokuloss.html
福井県	・てまえどり 消費者が、商品棚の手前にある商品を積極的に選び購入することで、販売期限切れ商品が廃棄されることによる食品ロスを削減する効果がある。 【県の取組】 啓発資材を県内スーパー等に配布し、商品棚等に掲示してもらうことで、県民に対し「てまえどり」を呼びかける。 (https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/junkan/temaedori.html)
東海エリア	取組内容、関連URL
岐阜県可児市	「すぐたべくん」賞味期限ポスター及び消費期限ポップ
岐阜県	・食品ロス削減に取組む事業者と連携し、県内の「食べきり」の意識の醸成を図るべく、InstagramやYouTubeを活用した啓発を実施。
愛知県名古屋市	・10月の食品ロス削減月間に合わせ、市民の食品ロス削減意識の向上を目的とした食品ロス削減月間キャンペーンを展開。 ・イラストコンテストでは、家庭や外食時に誰もが楽しくできる食品ロス削減の取組やアイデアを描いたイラストを募集し、入賞者には自分のイラストが掲載されたオリジナルカレンダーやその他景品を贈呈するだけでなく、表彰式で表彰を行う。 ・クイズ&アンケートでは名古屋市の食品ロスに関するクイズに回答してもらうことで、食品ロスへの学びを深める。幅広い年代の食品ロス削減意識の向上を図る。
北名古屋市	・フードドライブ活動の実施。 (広報誌、報道機関、LINE、学生作成のポスター掲示によりフードドライブ活動を周知。フードドライブ当日は農林水産省の食品ロス削減の啓発資材により、賞味期限の意味や、手前どりの大切さを周知) ・フードドライブがどのような活動かの説明や、フードドライブで集めることが可能なものを具体的に示したポスターを芸術大学生が作成し、市内に掲示。
愛知県犬山市	HPに食品ロス削減につながる取組を掲載。
近畿エリア	取組内容、関連URL
滋賀県	・県HPにより、フードドライブの開催情報やフードボックスの設置情報、食品ロスの削減に取り組む事業者の先進事例等を掲載し広く周知。 ・食品ロス削減に取り組む飲食店、宿泊施設、食料品小売店を「三方よしフードエコ推奨店」として登録し、地図上で推奨店を探すことができる検索サイトを公開する。 (県HP) https://www.pref.shiga.lg.jp/gomizero/index.html (三方よしフードエコ推奨店検索サイト) https://shigaquo.jp/foodeco/
滋賀県栗東市	・滋賀県買い物ごみ・食品ロス削減推進協議会作成ポスターの掲示、チラシの配架 ・フードドライブの実施(10月中、計2回実施) URL: https://www.city.ritto.lg.jp/soshiki/kankyokeizai/kankyo/oshirase/shokuhinloss/9893.html ・食品ロス削減に関するポスターの作成並びに啓発 ・広報による食品ロス削減に関する啓発 URL: https://www.city.ritto.lg.jp/soshiki/kankyokeizai/kankyo/gyoumu/syokuhinrosu/5668.html

京都府	・コンビニやスーパーと連携し、「てまえどり」の啓発POP等を掲示。 https://www.pref.kyoto.jp/syokuloss/
京都府宮津市	食品ロス削減のための啓発展示コーナーにパネルポスターを掲示。
大阪府	大阪府、府内市町村及びおおさか食品ロス削減パートナーシップ事業者の食品ロス削減月間に実施する取組をホームページにて紹介しています。 大阪府ホームページ 「10月は「食品ロス削減月間」です！（10月30日は「食品ロス削減の日）」 https://www.pref.osaka.lg.jp/o120110/ryutai/foodloss/syokurosugekkan.html もったいないやん へらそう食品ロスポータルサイト https://www.osaka-foodlosszero.jp/
大阪府吹田市	・てまえどりキャンペーンの実施 ・市報すいた10月号に食品ロス削減月間特集ページを組み、①日頃から食品ロスを減らすための7か条、②てまえどり、③すいた食べきり運動推進協力店、④フードドライブ等について掲載 ・市HPやSNSにて食品ロス削減について啓発（てまえどりキャンペーン） https://www.city.suita.osaka.jp/sangyo/1018079/1018080/1018423/1025002.html （市報すいた10月号） ①https://www.city.suita.osaka.jp/sangyo/1018079/1018080/1018423/1031407.html ③https://www.city.suita.osaka.jp/sangyo/1018079/1018080/1018423/1002852.html ④https://www.city.suita.osaka.jp/sangyo/1018079/1018080/1018423/1002853.html （市HP） https://www.city.suita.osaka.jp/sangyo/1018079/1018080/1018423/index.html
大阪府枚方市	（URL） https://www.city.hirakata.osaka.jp/0000050866.html
兵庫県伊丹市	・すぐ食べる食品を買う時は消費期限を気にせず手前から「てまえどり」を実践するよう啓発することにより事業系食品ロスを削減し環境意識の醸成をめざす。 ・食品ロス削減月間にあわせ令和5年10月1日より伊丹市マスコットキャラクター「たみまる」をデザインした「てまえどり」啓発ポップ、ポスターを作成し、市内スーパー等の協力により16店舗で掲示。 https://www.city.itami.lg.jp/SOSIKI/SHIMIN/GENRYOUSUISHIN/37843.html
和歌山県	・県のホームページに食品ロス削減にかかる内容（てまえどりの啓発資材等）を掲載し、家庭における食品ロス削減を呼びかけ。 ・10月の食品ロス削減月間、12月の年末年始には県公式SNSにおいて食品ロス削減について掲載予定。 https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031800/reduce_foodloss.html
和歌山県海南市	・消費者庁が作成した「食品ロス削減啓発ポスター」を市有施設（市役所、保育所、こども園、公民館等）へ掲示 ・消費者庁の「食品ロス削減月間における『SNS媒体を活用した食品ロス削減啓発プロジェクト』」に参加し、提供画像を使用し、Facebook、LINEで、食品ロス削減月間、食品ロス削減の日に啓発記事を掲載 ・市所有のデジタルサイネージに、消費者庁の「食品ロス削減推進アンバサダー啓発ポスター」と「令和6年度食品ロス削減月間ポスター」を掲載
中国・四国エリア	取組内容、関連URL

岡山県	・県内のスーパーなどの小売店で「てまえどり」キャンペーンシールが貼られた商品を購入し、応募台紙にシールを貼って応募すると、抽選でプレゼントが当たるキャンペーンを実施。 ・食品ロス削減への取組を促すオンラインセミナー（事業者向け、消費者向け）を開催し、後日アーカイブ配信予定。 につながる取組やアイデアをInstagramで募集。 https://shokuhinloss0.pref.okayama.jp
鳥取県	(URL) https://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=236277
島根県出雲市	(1)広報いずも10月号へ啓発記事掲載 食品ロス削減月間の啓発記事を掲載。家庭で発生する食品ロスの3大原因や、すぐに実行できる食品ロス削減術を紹介する。 URL: https://safe.menlosecurity.com/doc/docview/viewer/docN287ADDB868E6e771b4d23c230eec06a811f1b1cee9997f3a951d15ad2c5d0be8ecc54c728101 (2)食品小売店への啓発グッズの配布 昨年度作成した啓発グッズを小売店に配布し、てまえどりの推奨等の食品ロス削減啓発に活用してもらう。 (3)図書館とタイアップした企画展示 食品ロス削減啓発ポスターや掲示物と一緒に関係図書を並べた特設コーナーを設置し、図書館利用者に啓発を行う。 (4)ホームページやSNSへ啓発記事掲載 食品ロス削減に関する啓発記事や、行っている取組をホームページやSNS、ごみ出しおたすけアプリ「さんあ〜る」で紹介する。 エコナビ: https://izumo-econavi.com/garage/22165 公式Facebook: https://www.facebook.com/izumo.city 公式X: https://x.com/izumo_city
愛媛県	・「てまえどり」のレールポップの小売店への配布・掲示の依頼 ・オール愛媛で減らそう食品ロス！（愛媛県食品ロス削減特設ページ）による情報の提供 ・県内イベントにおけるブースの出展や主催イベントでの啓発。 https://www.pref.ehime.jp/page/9812.html
九州・沖縄エリア	取組内容、関連URL
佐賀県	(URL) https://www.pref.saga.lg.jp/kiji003109905/index.html
佐賀県伊万里市	・市内の食品小売店と連携し、「てまえどり」活動を実施する。 ・生ごみダイエット作戦の実施 ・外食時、宴会時における3010運動（さんまるいちまる）を実施する。 (てまえどり) https://www.city.imari.lg.jp/21368.htm (生ごみダイエット作戦) https://www.city.imari.lg.jp/16802.htm (3010運動) https://www.city.imari.lg.jp/12546.htm
熊本県	「熊本県食品ロス削減推進計画」において取り組む消費者がすぐに取り組むことができ、行動変容につながる4つの行動を「四つ葉のクローバー運動」として重点的に推進。 4つの行動（てまえどり、食べきり運動、フードドライブ、食ロスチェック）について概要及びチラシ等を掲載。 https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/55/130404.html
宮崎県	【「てまえどり」啓発資材】 https://www.pref.miyazaki.lg.jp/nogyoryutsu-brand/press/2024/09/20240912210230.html 【みやざき食べきり宣言プロジェクト】 https://www.pref.miyazaki.lg.jp/junkansuishin/kurashi/shizen/20160729155545.html
鹿児島県曽於市	・取り組みの概要（3010運動） 忘年会や新年会、あらゆる会合の懇親会で、食事をそっちのけで参加者同士が会話を楽しんだり、席を移動して話したりすることで、食べ残しが大量に発生しがちですので「宴会の開始30分と閉宴の10分には席に座って食事を楽しむ」この運動を推進。 食事の際に3010運動を意識づけるため、3010運動のコースターを作成し活用。 またチラシを作成し、配布。 ・市民祭にて啓発活動 ・市民配布の「ごみ分別の手引き」に掲載